

企業・業界研究はデータベースを活用しよう

中大生は無料で利用
できます!!

学内WiFiや自宅
から利用可能

企業・業界研究に役立つデータベースが沢山あり、全て無料で利用ができます。ネットの情報は玉石混交。

中央大学図書館が提供する下記のデータベースを活用し、確かな企業・業界情報を入手し、分析しよう。

東洋経済コンテンツライブラリーから 『四季報』を読もう！

『四季報』は、日本の全上場企業の財務データ・業績予想・事業状況・最新情報などがコンパクトにまとめられた企業情報誌です。東洋経済新報社が出版しており、『会社四季報』、『就職四季報』や『会社未上場版』、『女子版』、『優良・中堅企業版』などがあります。

また、東洋経済コンテンツライブラリーでは、業界研究には欠かせない『業界地図』もビューワーを使って、紙の誌面とおなじイメージで閲覧できます。



◇使い方

1. 上記QRコードのサイトにアクセス。
2. パナー「就活企業サーチ」>会社検索
業種・所在地・会社の規模といった付帯する条件も加えながら企業群を絞り込む。

eol(イーオーエル)データベースで 『有価証券報告書』を確認しよう！

有価証券報告書とは…。

事業内容・歴史・財務情報・リスクや課題などが定型化された形式に則り記載されています。

「金融商品取引法」の法令の定めにより、上場会社と一定の基準を満たす会社に作成が義務付けられており、信頼度の高い企業情報です。



◇使い方

1. 上記QRコードのサイトにアクセス
2. Automatic Loginをクリックしてスタート
3. 企業(英訳)名(or 証券/EDINET コード)や業種(東証)、上場市場、決算月から検索。

☑例年秋頃に各データベースの使い方の講習会も行っています。
図書館Webサイト・ニュース欄もチェック!

日本最大級の会員制ビジネスデータベース：日経テレコンから 『日本経済新聞』をフル活用しよう！

日経新聞の当日記事はビジネスマンの共通語ともいわれます。

面接当日は、系列4紙の「きょうの新聞」が役立ちます。日経テレコンは、国内の上場企業から未上場企業まで、約2.6万社についての企業情報、業界情報と約30万人の人事プロフィールおよび経済統計情報等を収録した総合ビジネスデータベースです。『日経業界地図』も閲覧できます。企業情報プロフィールでは、個々の企業情報が簡潔にまとめられており、**新聞掲載された社長インタビュー**の記事等へのリンクがあり、**時事ネタ**や特定企業の**面接対策**にもたいへん有効です。



◇使い方

1. 上記QRコードのサイトにアクセス。ログイン後、左メニュー・メインコンテンツを参照する。
2. 記事検索：キーワード・日付・掲載紙などから特定記事が検索できる。
3. 企業検索：会社名・所在地から企業プロフィールを確認できる。関連新聞記事へのリンクもあり。
4. 人事検索：会社(官庁)名・氏名・業種・職種・勤務先住所・出身校・生年月日等の条件から役員検索ができる。
5. 業界情報：ジャンル別に検索可。『日経業界地図』や『日経NEEDS業界解説レポート』が閲覧できます。

まだまだあります。

経済・ビジネス・企業情報データベース

その他、就活には欠かせないデータベース、「日経BP記事検索サービス」や「ダイヤモンド D-VISION NET」、世界の企業情報では「Mergent Online」など図書館データベースリストから利用が可能です。

学外からのVPN接続が可能なものも多くありますので是非ご利用ください。ご不明な点は中央図書館2Fレファレンスカウンターにお尋ねください。なお、開室・受付時間は図書館Webサイトにてご確認ください。

